

東日本大震災 NPO法人 ゆずりは学園 6年目に入る震災支援

2014 [4年目]

- 1/13 ●衣類 宮城仮設住宅
- 2/16 ●野菜 福島仮設住宅
- 3/15・16 ●道の駅:田原めつくんはうす・ゆずりは学園で
キャベツ450ケース、ブロッコリー120ケース、お米900キロ、
その他の野菜、果物130ケース 仮設住宅(宮城、岩手、福島)
- 4/23 ●布生地 福島仮設住宅
- 5/1 ●甘夏みかん 仮設住宅(宮城、福島)
- 5/10 ●夏みかん、タマネギ 福島仮設住宅
- 6/9~12 ●宮城、福島へ訪問支援(野菜、おもちゃ)
- 6/21 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 7/9 ●ドライフルーツ 福島仮設住宅
- 8/18 ●そうめん段ボール5箱(長仙寺・医王寺より) 福島仮設住宅
- 9/25 ●夏野菜 福島蓬萊若枝幼稚園
- 10/25 ●甘柿 福島蓬萊若枝幼稚園
- 11/21 ●キャベツ100個 福島仮設住宅
- 12/4 ●みかん段ボール(各)10箱 福島仮設住宅、福島さくらみなみ保育園

2015 [5年目]

- 1/6 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 2/24 ●ふわふわソックス 福島仮設住宅
- 3/15 ●キャベツ530ケース、ブロッコリー60ケース、お米650kg、その他野菜・果物90ケース
福島県福島市 蓬萊仮設住宅 他仮設住宅(約1,100世帯) 他
- 6/13 ●梅2箱 福島仮設住宅
- 8/20 ●そうめん段ボール6箱(長仙寺・医王寺より) 福島仮設住宅
- 11/20 ●米・かぼちゃ 福島仮設住宅
- 11/28 ●レタス・米 福島仮設住宅
- 12/1 ●みかん 福島仮設住宅 保育園

2016 [活動報告]

- 3/12・13 ●道の駅:田原めつくんはうすで米・野菜・果物
被災地各仮設住宅へ
- 4/22 ●甘夏 福島仮設住宅
- 6/4 ●玉ねぎ 福島仮設住宅
- 8/19 ●そうめん(長仙寺、医王寺より) 福島仮設住宅
- 11/25 ●みかん 福島仮設住宅
- 12/1 ●みかん 福島仮設住宅

自閉症・アスペルガー等の
「発達障害」の子を持つ親の会
ゆずりはの会 (178回)
○日時/1月13日(金) PM1:30~3:00
○場所/ゆずりは学園
(毎月第2金曜日 2/10・3/10・4/14)

ゆずりは学園事務局
〒441-3421 田原市田原町池の原15-3
TEL:0531(22)3515 FAX:0531(22)7761
e-mail:kutsuna_ike@yahoo.co.jp
http://www.yuzuriha-gakuen.com/
http://ameblo.jp/yuzurihaschool/
http://ameblo.jp/kutsuna-diary/

募集

NPO法人
ゆずりは学園
会員希望者

- 賛助会員/年会費2,000円
- 正会員/年会費5,000円
- 寄付/自由

三菱東京UFJ銀行
(普) 田原支店
□座名義/ゆずりは学園
理事 沓名智彦
□座番号/3627714
□座名義/特定非営利活動法人
ゆずりは学園
□座番号/00870-6-136039
お便りを郵送します。お名前・ご住所をご連絡下さい。

2016年末 ゆずりは学園イベント

12/15 集中スクーリング
(木) ママさんの国語表現の授業



12/17 森のクリスマス会準備
(土) NICE&デンソー社員のみなさんと作るクリスマス飾り



「成人式くらい出席したらどうなの」の言葉に

入学式も始業式も多く多くの友達が仲間が同級生が、みんな一堂に集まります。何かの初めての式は、社会に出て、開所式など当然のことあります。でも、そんなみんなが一堂に集まるのが苦手な人たちがいます。卒業式も同じです。毎年、卒業式には参加できない生徒がいます。親だけ参加のケースもあります。無理しないように、配慮しています。

このゆずりは成人式は、一人の青年の苦しみを知ってから開催しています。「成人式くらい出席したら、どうなの？」一枚の成人式の招待が市から送られてきた日に、参加したくないという青年の言葉に親御さんが投げかけた言葉です。その青年は集団生活が苦手でした。一人であるほうが落

ち着く人でした。能力は高いです。器用です。大きな賞も取りました。でも、集団の中で生きるの苦手でした。高校は私たちの学園を卒業しました。能力も高いです。レポートもテストも大丈夫です。まじめです。よく働きます。穏やかな人です。でも、この一枚のはがきから、彼の行動は早く前に進みました。そして誰もそれを止めることができませんでした。

「大学に進むこともできない。社会に出ることもできない。家にいて家族に迷惑かけている僕」

成人式を、ゆずりは学園でも行うようになったのは、そんな青年の苦しみを知ってからです。毎年、午後になると、一人また一人

と集まってきました。「働いているよ」「結婚したよ」といろいろな報告をしてくれました。小さな小さな成人式です。小さな居場所の成人式です。

フリースクール海外学習の旅 ●迷路から素朴な道●



2006年3月にフィリピンマニラに子ども達と出かけました。フリースクールの子ども達との初めての海外旅行でした。全員がアパート生活です。早朝にわたりの声で起きます。朝5時にはもう子ども達起きて行動開始です。散歩や地元の子とも現地スタッフとバスケットやキャッチボール、夜になるとみんなで一緒に食事。トランプや話し合い、夜の散歩などいろいろな体験学習を入れました。一人一人がなついていきます。6

日目になると、もう子ども達だけで時間と空間を楽しめるようになりました。フィリピンという海外の環境が人に与える影響の大きさを学ぶことができた13日間の海外学習でした。同時に日本ではできなかった、空気の違う世界がそこにはあったように思えます。その子ども達も、もう立派に大人になって、それぞれの道を歩いてい

ます。2017年の年賀状の中に「年末にフィリピンマニラ組が集まったよ。みんな元気に楽しんでいるからね。パパ・ママさんが困ったときは、子ども達を頼ってね」あの時は子ども達だけで、今は本当に私たちを支えてくれている若者たちになっていきます。自分に自信を持って、それぞれの道を歩いています。迷路の中で、自分の道を見つけて、それぞれの道に向かって歩いています。パパ・ママの後をしっかりと引きついでくれます。小さな居場所です。でも大切な居場所なんだと改めて思わせてくれた年賀状でした。



年末にフィリピンマニラ組が集まったよ。みんな元気に楽しんでいるからね~ 10年経った今も^^

2017年年賀状



ゆずりはの森から

第165号
2017年1月12日発行



NPO法人
ゆずりは学園

- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 大学生
- 社会人